



平成28年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 東洋ドライループ株式会社
コード番号 4976 URL <http://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 城戸 幸一

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	1,174	2.8	68	16.5	19	87.7	2	96.7
27年6月期第1四半期	1,208	3.9	81	24.1	160	74.9	85	109.8

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 42百万円 (%) 27年6月期第1四半期 0百万円 (99.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年6月期第1四半期	2.15	
27年6月期第1四半期	64.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年6月期第1四半期	8,038	6,155	76.5	4,643.04
27年6月期	8,164	6,135	75.1	4,632.08

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 6,147百万円 27年6月期 6,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年6月期		15.00		17.00	32.00
28年6月期					
28年6月期(予想)		15.00		17.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,537	5.1	156	3.3	214	37.2	142	30.0	107.25
通期	5,110	5.6	300	12.3	430	21.7	305	8.4	230.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	1,355,000 株	27年6月期	1,355,000 株
28年6月期1Q	30,966 株	27年6月期	30,939 株
28年6月期1Q	1,324,057 株	27年6月期1Q	1,324,061 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年7月1日～平成27年9月30日）における世界経済は、米国では景気回復を示す各種指標が改善し堅調に推移、欧州でも主要国で景況持ち直しのあと緩やかな回復に転じました。アジア経済は、中国で経済成長の鈍化が鮮明となり、アジア新興国も中国経済減速の煽りを受け伸び悩み期間となりました。

日本経済は、一時的にマイナス成長となりましたが、消費活動の回復基調は続いており景気回復への道筋を辿っております。一方で、鉱工業界の生産活動については、内需・外需ともに弱含みにより一進一退の状況となりました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、製造業各界で出荷減と在庫増による生産調整が続き、需要回復を待機する局面に陥りました。当社グループの主要販売先である自動車機器業界では、米・欧で自動車販売続伸ながら国内やアセアン等の低迷により、売上高は少なからぬ影響を受けております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は1,174百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は68百万円（前年同期比16.5%減）、経常利益は19百万円（前年同期比87.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同期比96.7%減）となりました。経常利益の前年同期比減少要因は、為替差損(△68百万円)などによるものです。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の営業概況は次のとおりです。

<ドライループ事業>

当社グループのドライループ・コーティング加工の売上高は、自動車機器向けが前年同期比2.6%の減収、光学機器向けが同4.5%増収、電子部品関連は同14.6%増収となりました。この結果ドライループ事業の売上高は1,168百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

<その他事業>

その他事業のナノカーボン製品の営業概況は、個人消費者向け・産業界向け製品ともに振るわず、この結果その他事業の売上高は6百万円（前年同期比186.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ125百万円減少し、8,038百万円（前期末比1.5%減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金44百万円の減少、現金及び預金37百万円の減少、関係会社出資金35百万円の減少等によるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ145百万円減少し、1,883百万円（前期末比7.2%減）となりました。これは主に、賞与引当金31百万円の増加等がありましたが、未払法人税等68百万円の減少、繰延税金負債34百万円の減少、支払手形及び買掛金21百万円の減少、長期借入金20百万円の減少等によるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ20百万円増加し、6,155百万円（前期末比0.3%増）となりました。これは主に、利益剰余金19百万円の減少等がありましたが、為替換算調整勘定45百万円の増加等によるものです。

これらの結果、当連結会計期間末の自己資本比率は76.5%（前連結会計年度末は75.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当面の日本経済見通しは、海外経済下振れ見込から下方修正の圧力が潜在する状況にある一方で、政府の経済対策関連の財政面での下支えや、いわゆる「トリプルメリット」の経済環境などを勘案すると、足取りは緩慢ながら景気回復軌道は外れないと目されております。

当社の第2四半期会計期間以降については、楽観できない不透明な業況を予測しておりますが、平成27年8月7日に公表いたしました平成28年6月期の通期業績予想の変更はいたしておりません。今後、適時開示が必要となった場合には、速やかにお伝えいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の影響額は軽微であります。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が6,196千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,828,407	2,790,906
受取手形及び売掛金	868,500	824,335
商品及び製品	66,341	66,036
仕掛品	42,192	38,179
原材料及び貯蔵品	82,132	79,876
繰延税金資産	15,109	20,817
その他	48,825	46,415
貸倒引当金	△1,143	△1,096
流動資産合計	3,950,364	3,865,469
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,133,926	2,136,226
減価償却累計額	△1,121,267	△1,143,285
建物及び構築物 (純額)	1,012,658	992,941
機械装置及び運搬具	1,876,054	1,906,044
減価償却累計額	△1,348,846	△1,377,367
機械装置及び運搬具 (純額)	527,208	528,677
工具、器具及び備品	201,939	202,504
減価償却累計額	△148,987	△153,141
工具、器具及び備品 (純額)	52,951	49,362
土地	1,313,460	1,311,187
建設仮勘定	8,872	28,726
有形固定資産合計	2,915,151	2,910,894
無形固定資産		
投資その他の資産	10,481	13,240
投資有価証券	58,317	51,160
関係会社出資金	1,038,913	1,003,019
その他	190,924	195,151
投資その他の資産合計	1,288,155	1,249,332
固定資産合計	4,213,788	4,173,467
資産合計	8,164,153	8,038,936

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	380,101	358,203
短期借入金	88,462	90,152
1年内返済予定の長期借入金	583,200	583,200
未払法人税等	120,154	51,361
賞与引当金	17,995	49,156
その他	151,919	119,654
流動負債合計	1,341,833	1,251,728
固定負債		
長期借入金	360,300	339,500
退職給付に係る負債	140,307	139,839
長期未払金	131,861	131,849
繰延税金負債	54,849	20,626
固定負債合計	687,319	631,814
負債合計	2,029,152	1,883,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	460,956	454,760
利益剰余金	4,906,650	4,886,982
自己株式	△11,523	△11,564
株主資本合計	5,732,039	5,706,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,232	23,343
為替換算調整勘定	372,884	418,062
その他の包括利益累計額合計	401,117	441,406
非支配株主持分	1,844	7,853
純資産合計	6,135,001	6,155,393
負債純資産合計	8,164,153	8,038,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,208,363	1,174,922
売上原価	907,593	892,250
売上総利益	300,770	282,672
販売費及び一般管理費	219,241	214,569
営業利益	81,529	68,102
営業外収益		
受取利息及び配当金	806	133
為替差益	66,613	—
持分法による投資利益	12,511	22,892
その他	2,070	647
営業外収益合計	82,001	23,673
営業外費用		
支払利息	2,581	3,026
為替差損	—	68,895
その他	6	67
営業外費用合計	2,587	71,989
経常利益	160,943	19,786
特別利益		
国庫補助金	9,432	—
特別利益合計	9,432	—
特別損失		
固定資産除却損	—	26
特別損失合計	—	26
税金等調整前四半期純利益	170,376	19,760
法人税、住民税及び事業税	88,124	55,224
法人税等調整額	△2,575	△37,603
法人税等合計	85,548	17,620
四半期純利益	84,827	2,140
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△486	△700
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,313	2,841

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	84,827	2,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,026	△4,888
為替換算調整勘定	△54,047	44,102
持分法適用会社に対する持分相当額	△35,730	1,587
その他の包括利益合計	△84,751	40,802
四半期包括利益	75	42,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,795	43,130
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,719	△187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。